

# 電氣管理神奈川



第 3 号

平成 23 年 8 月

公益社団法人 東京電氣管理技術者協会神奈川支部

## 表紙の言葉



(写真左上)

「耐塩型ケーブルヘッドの塩溜まり」

塩害地区で台風の後などに生成されます。地絡事故の原因となるので十分な洗浄が必要です。

写真(右上)

「キュービクル内に侵入したつる草」

充電部に触れると地絡事故の原因となります。夏場は雑草の成長が速いので、月次点検時に取り除く、或いは/及び設置者に除草をお願いすることが肝心です。(つる草は、1ヶ月で1m～1.5m程度成長します。)

写真(中央)

「結露による腐食・地絡」

キュービクル内で結露が発生するとメッキボルトの錆び、端子部の腐食、及び絶縁物にリーク痕が見られます。ヒータを設置するか、換気装置を設置する必要があります。

写真(左下)

「クリート碍子のリーク痕」

絶縁物の劣化、汚れ等で発生します。超音波式放電探知器等で点検しましょう。

写真(右下)

「リス、ネズミによる食害」

食害を受ける可能性があるケーブル敷設は、金属製の配管、ダクトに収納し、隙間を閉鎖する必要があります。

# 目 次

(電気管理神奈川 第3号)

将来を見つめて	神奈川支部長	大澤 正典	・ ・ ・ ・ ・ 1
本部理事就任にあたって	本部理事	高島 敏雄	・ ・ ・ ・ ・ 2
第1回支部全体会議		広報渉外委員会	・ ・ ・ ・ ・ 3
節電へのご協力をお願い		東京電力株式会社	・ ・ ・ ・ ・ 5
開閉器操作研修会		技術安全委員会	・ ・ ・ ・ ・ 11
B種接地抵抗異常等の簡易診断について	旭地区	田村 久	・ ・ ・ ・ ・ 13
低圧系のもらい事故…対策はB種接地極の分離	平塚地区	神田 康則	・ ・ ・ ・ ・ 19
絶縁油中のPCBについて	内藤環境管理(株)	戸邊 真一	・ ・ ・ ・ ・ 24
倫理規程の視点と変遷	元倫理委員会委員長	倉持 龍一	・ ・ ・ ・ ・ 30
研修旅行2010	戸塚地区	狩野 順司	・ ・ ・ ・ ・ 32
広告のページ			・ ・ ・ ・ ・ 36
編集後記			